

善養寺便り

第32号 令和4年秋冬号 *リニューアル版!*
発行 善養寺

令和4年も早くもあとひと月余り。朝夕も冷え込む日が増えてきました。街角の木々も色づき始めました。いつも散歩している姫路城の周りも紅葉が進んでいました。温暖化の影響はあるとは言え、季節は確実に冬へ移っていますね。

今年の冬の寒さはどうでしょう。猛暑に対し、とんでもなく寒い日もあるかも知れません。暑すぎも寒すぎも嫌ですね。

さて、門信徒の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。裏面に記事を書きましたが、11月1、2日と今年の報恩講法要が盛会のうちに無事に勤まりました。各町年番の皆様には大変お世話になりました。皆様に深く御礼申し上げます。

今年もコロナ禍が続く1年となりましたが、令和4年も当山は、永代経法要、報恩講法要そして他の諸法座、行事もすべて無事に勤まりました。4月に前住職の往生による本葬が無事修行できましたことは、寺族として何よりの慶びがありました。

前坊守は、足の機能訓練も兼ねて、毎夕、リビングからお内仏がある座敷まで自分で歩き、住職と一緒に勤めをしております。

今年は、次にご案内しておりますように、12月の法座と納骨堂の大掃除を残すところとなりました。再び感染者数が増加気味ではありますが、遇い難きご法縁です。是非ともお参りください。



お寺から徒歩10分ほどのシロトピア公園からお城を望む(11/14撮影)



千姫の小径沿いの紅葉

【令和4年度今後の行事のご案内】

◆善養寺仏教婦人会第3回仏教講演会

日時 12月14日(水)午後1時半より
ご講師 谷川弘顕師

『歎異抄』より

「煩惱具足の凡夫、火宅無常の世界は、よろづのこと、みなもてそらごとたはごと、まことあることなきに、ただ念仏のみぞまことにておはします。」
コロナと世知辛い世で閉塞感が漂うと言われる昨今、今こそ浄土真宗のお説教をお聴聞ください。そこには”ご安心”があります。

仏教講演会はどなた様でもお聴聞できます。ご家族ご夫婦で、またご友人もお誘いいただいて結構です。どうぞ善養寺まで是非足をお運びください。

◆納骨堂年末大掃除

日時 12月18日(日)午前10時より

納骨堂と周辺の大掃除をします。納骨壇をお持ちの方、是非ともこの日に合わせて、大掃除にご参加ください。何も準備はいりません。雨天決行です。掃除の後は、お茶を飲みながら、少しばかりお話ししましょう。



◆「お寺ヨガ」 月一のリラックス

毎月第2金曜日 19時半～20時半
大盛況で、毎回本堂はいっぱいです。

◆「善養寺コーラス」

毎月第3金曜日 10時～12時頃
新メンバーも加入し、毎回楽しく歌っています。
健康は声を出すことから! まだまだ大募集中ですヨ～♪

【令和四年これまでの法要行事～八月以降～】

◆「第2回仏教講演会」

日時 7月12日(火)
午後1時半より
講師 谷川弘顕師





◆「盂蘭盆会」8月13日(土)
18時より 善養寺墓苑にて
毎年の恒例行事ですが、毎回この盆会にあわせて多くのご家族が、お盆のお墓参りにお越しくださいます。
墓地の「お名号碑」で読経、焼香後各家の墓前にて読経をいたします。

8月15日(月)10時より本堂にて



今年の初盆の方をおまつりしお勤めの前に読み上げました。

◆「報恩講法要」11月1日(火)2日(水)

今年も無事報恩講法要を勤めることが出来ました。言うまでも無く、報恩講は宗祖親鸞聖人のご命日に聖人のご遺徳を偲ぶ法要で、真宗門徒にとって不可欠の法要です。写真ではわかりにくいですが、本堂のお荘厳も普段に比べ大変華やかなものになっています。コロナを機にお斎は業者のお弁当になりましたが、こうして2日間勤まり、また各地から多くの門信徒の方にお参りいただいたことは、誠に有り難いことでありました。

1日は冷たい雨の一日でしたが、それでも多くお聴聞にお越しでした。2日目は気持ちよい晴天となりました。当山のご法中の寺院も全寺ご出勤くださり法要に花をそえていただきました。昨今、お寺同士でもお会いする機会が減り、貴重なご縁となりました。

ご講師の栗原一乗先生のご法話は、仏教の基本のお話から、親鸞聖人のご事績のお話等々様々なエピソードを交えて、温かみのあるお話をしていただきました。

お聴聞は浄土真宗の最も大事な行とも言えます。もっともっと多くの有縁の方にお参りいただきたいです。お一人でお聴聞にお越しの方が多いですが、ご家族等お誘いいただき一人でも多くの方にお越しいただきたいです。「後生の一大事」のためにどうかお聴聞にお参りください。



ご法中による読経
1日は2座のお勤め
1座目「十二礼」
2座目「五会念仏作法」
2日は1座
「仏説阿弥陀経」

座敷での昼食
まだパーティション立てました。



皆様熱心にお聴聞なさいました。